



NPO 法人 CLACK

2019.04 → 2020.03

年次報告書

未来へのワクワクを、 すべての子どもたちに。



「お金がないから、あきらめよう」
そう何度も自分に言い聞かせてきた、高校生たちがいます。
欲しいものをあきらめ、習い事をあきらめ、勉強をあきらめ――。
多くのことをあきらめてきた彼らにとって、この先に明るい未来があると信じるのは、簡単ではありません。

目標と課題

「お金がないから、未来をあきらめよう。」
そんな言葉を私たちは、彼らに言わせたくありません。

今、日本の子どもの7人に1人が相対的貧困にあると言われてい
ます。貧しい状況にある子どもたちと、そうでない子どもたちの間の
学力差は、10歳を境に大きくなり、年齢があがるにつれ、埋めるの
が難しくなります。周りとの差を感じながら成長してきた子どもたちは、
自分のもつ能力や可能性を上手く信じていくことができません。「どうせ
自分なんて」と口にするのもしばしばあります。そうした思いを抱え
ていると、周りの人が自分をどう思うのかとても不安になり、関わるこ
とを避けるようになります。
そういった高校生に前を向いてもらうためにはどうすればいいのか。
さらに言えば、そんな困難な環境にいたからこそ、それを乗り越えた
ときに「やさしさとたくましさを持った人」として成長し、これからの社
会を担っていける、そんなポテンシャルを秘めているのではないか。
そのような想いから、2019年3月にNPO法人CLACKを立ち上げ、

困難な環境にいる高校生を対象とした「プログラミング学習支援」と
「キャリア教育」に取り組んできました。これまで勉強が苦手だった子
ども、プログラミングが得意になる可能性は十分にあります。

- ①プログラミングを通して「成功体験」を積み重ねると同時に、
ITリテラシーや調べる力などの生きるために必要なスキルを養う
- ②その上で、さまざまな生き方をする大学生・社会人との関わりや
キャリア教育から将来の選択肢を広げる

この2つの活動を軸に今後も「生まれ育った環境に関係なく、子ども
たちが将来に希望を持ちワクワクして生きていける社会の実現」に取り
組んでいきます。

事業紹介

1 プログラミング支援

体験会の開催



高校生を対象としたプログラミング体験会を開催しています。ロボットの
動きを人で模倣した「リアルプログラミングゲーム」やマイクロビットを用
いた「ビジュアルプログラミング」などの感覚で楽しめるプログラミング体
験、ドローンやVRゲームなどの最新テクノロジー体験を行っています。
これにより、今までパソコンやITに馴染みのなかった高校生でも「楽し
い」「自分でもできる」ということを感じてもらいます。

プログラミング教室



週2回、半年間のプログラミング教室では、HTML/CSS、Ruby、
Ruby on Railsといった、Webサイト・Webアプリケーション
づくりに必要な知識・スキルを身につける支援をしています。
1人1人と向き合えるよう、少人数制（1期あたりの生徒数
10~15人）対面式を採用しています。また、交通費支給・
パソコンを持っていない生徒にはパソコンを贈与することで、
貧困家庭の子どもたちでも参加しやすい環境を提供しています。

地域社会へのIT支援体験

今年度から希望する生徒に対し、プログラミングを活かした将来の仕事イメージするための機会も提供し始めました。
地域の団体のHPを実際に生徒チームで作ってみたい、IT企業で職場見学をさせてもらったりといった機会を徐々に
増やしていています。

2 キャリア教育



さまざまな領域で活躍する社会人 もらう刺激や学び、アドバイスを糧
や大学生の招き、これまでの経験 に生徒たちは少しずつ確かなビ
ジョンにしていけます。
について話してもらおうワークショッ
プを月に1~2回開催しています。
今まで自分1人では上手く思い描
けなかった未来も、先輩たちから

プログラミング体験会



人にロボット役をしてもらい、ロボットを動かす指示を出して課題をクリアして行く「リアルプログラミング」、ブロックを組み合わせてサイコロや簡単なゲームを作りながらプログラミングの基礎を学べる「マイクロビット」、VRやドローンといった流行りの技術、の3つを体験してもらいます。気軽に始められるというのを感じてもらえると嬉しいです。

『生き方革命』開催



株式会社ハッシュダイ三浦様、株式会社 BOUQUET LAB 代表取締役山口様、COLEYO Inc. 代表取締役川村様にご登壇いただきました。参加型トークイベントのあとはワークショップを行い、20歳までにやりたいことと、そのための行動を考えました。イベント終了後も参加者同士や登壇者と交流する様子が見られ、大いに盛り上がりました。

普段の教室風景



普段はオンライン教材を用いた自習型で学習しています。はじめはよく分からないエラーやプログラムの意図しない動きに戸惑いますが、だんだんとエラーを読めるようになり、自分で検索して解決するようになっていきます。ふとしたときに生徒の成長を感じ、嬉しくなることが多々あります。

株式会社セールスフォース様 訪問！



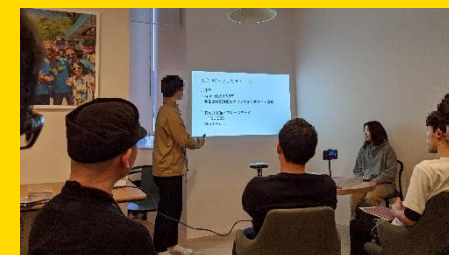
株式会社セールスフォース・ドットコム様を訪問し、IT業界の第一線で働いている方々のお話をお伺いしました。今のキャリアを選んだ理由や、これまでの転機で何を考えたかをお話いただき、生徒からは「高校生のときに話を聞いてよかった」「可能性が広がった」「専門学校に行く予定をだが、具体的に何をしたいかしっかり考えてみようと思った」など前向きな意見が聞けました。

ブートキャンプ



本年は2回（計3日間）のブートキャンプを開催しました。普段の教室は3時間ですが、この日は朝から夜まで1日開講し、ひたすらプログラミングに励みました。途中でプログラミング講義やキャリア教育の授業・ワークショップといった企画も行いました。

2期生 最終発表会！



半年間の学習を終えた2期生が作り上げた成果物や、CLACKで学んだことを関係者・サポーターの皆様に向けて発表しました。口頭発表のあとはオリジナルサイト・アプリをご来場の皆様に触っていただきました。生徒の趣味や「こんなのがあったら面白そう」といった想いの詰まった作品に、参加者の方からも「これは確かに今までなかった！」「このアプリ自分も欲しい！」といった声があがりました。発表を聞きながらCLACKに来たばかりの頃を思い出し、その成長具合に感動しました。

数字で見るCLACKの活動

事業【1期・2期／累計】

体験会開催回数	参加人数累計
累計 26回	累計 97回
受講者人数	
第1期 10名	第2期 10名

プログラミング教室開講回数

第1期生 59回 第2期生 142回

プログラミング教室受講者向け 受講者人数 キャリア教育授業開催回数

第1期 13回 第2期 6回

収益の部

項目	金額
受取寄付金	1,447,468
受取助成金	1,099,000
その他収益	141,550
経常収益計	2,688,018

支出の部

項目	金額	
事業費	人件費	498,750
	図書教材費	188,846
	研修費	23,000
	広告宣伝・印刷製本・採用費	117,012
	旅費交通費	587,160
	通信運搬費	64,832
	業務委託費	250,000
	消耗品費	143,463
	雑費	314,099
	事業費計	2,187,162
管理費	人件費	120,547
	図書教材費	33,142
	印刷製本費	6,248
	旅費交通費	5,830
	通信運搬費	50,145
	消耗品費	36,060
	雑費	100,124
	管理費計	352,096
経常費用計	2,539,258	

当期正味財産増減額	148,760
前期繰越正味財産額	0
時期繰越正味財産額	148,760

STAFF 紹介



代表
平井大輝

この1年、CLACKの事業を行いながら、大学の研究室に通っていて大変なことも多かったのですが、無事2期生の生徒を送り出すことができました。多くの方に支えられ、法人化して1周年を迎えることができました。本当にありがとうございます。2020年の4月から僕もフルタイムで関わられるようになり、より一層頑張っていきたいと思います。



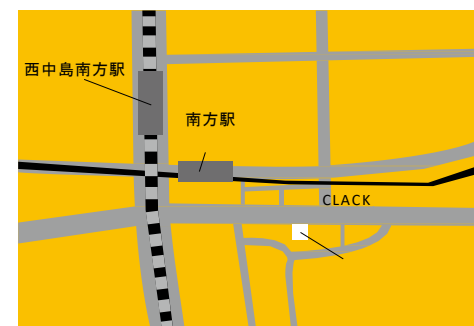
広報
山崎琴音

大学の先輩である平井さんからCLACKのことを紹介され、私がスタッフとして活動し始めたのもちょうど1年前でした。この1年間はプログラミング講師として2期生に関わったり、広報でパンフレットやWebサイトを作成したりとなかなか濃い1年でした。CLACKで貴重な経験をさせて頂いていることに感謝を忘れず、頑張っていきます！



プログラミング講師
古池香里

高校生のときにお金に苦労した経験から、しんどい環境にいる子どもたちにはできることはないかと思うようになり、CLACKで活動を始めました。社会人講師という立場ですが、高校生を含め関わる方々から学ぶこと・刺激を受けることが多いです。これからも一緒に成長しあえる関係性を築いていきたいと思えます。



大阪市淀川区西島 1-9-20 新中島ビル 1階 西中藩

開講日

火・水・金 18:00~21:00
土 14:00~17:00

※臨時開講・休講あり

見学をご希望の場合は、事前にお問い合わせください

寄付

寄付金の使い道

○パソコン周辺機器の購入
○生徒、講師の交通費
○プログラミングの教材費
○講師への謝礼金などに使用させていただきます。

1. クレジットカードで寄付する
2. お振込で寄付する



ゆうちょ銀行以外からの場合

ゆうちょ銀行 支店番号: 四〇八店 口座番号: 4529990

ゆうちょ銀行からの場合

ゆうちょ銀行 支店番号: 四〇八店 口座番号: 45299901

【メールアドレス】 info@clack.ne.jp
【公式サイト】 <https://clack.ne.jp>
【Facebook】 @clackpc
【Twitter】 @npoc_clack

